

製品名: グリコーゲン合成酵素ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21280**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:84kD;Observed MW:84kD

抗原情報

遺伝子名	GYS1
別名	GYS1;GYS;Glycogen [starch] synthase;muscle
遺伝子 ID	2997.0
SwissProt ID	P13807
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

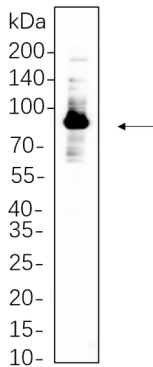
背景細胞局在: 細胞質。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、 α -1,4-グリコシド結合の形成を介して、成長中のグリコーゲン

分子へのグルコースモノマーの付加を触媒する。この遺伝子の変異は、筋グリコーゲン貯蔵病と関連している。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つかっている。[RefSeq 提供、2009年9月]

研究分野

-

画像データ



Hela 細胞全細胞ライセートを 10% SDS-PAGE で分離し、膜をグリコーゲン合成酵素ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。